

# 大気汚染対策について

中国(天津)では、大気汚染対策が行われており、汚染状況が悪くなる日も少なくなっています。その中でも、天津日本人学校では次のような対策をとり、児童生徒が安心して学習や諸活動に取り組める環境を整備しています。

1 毎日、3回定期的に AQI 数値(PM2.5)を学校独自の測定器を用いて測定し、その結果により下表のような対策をとっています。

AQI	分類	汚れの具合	気をつけること (健康アドバイス)
501~	げんじゅうおせん 嚴重汚染	ひじょうよご 非常に汚れている	×外遊び中止 外へ出ない。
401 ~500	じゅうどおせん 重度汚染	よご かなり汚れている	×外遊び中止 外での運動・活動を禁止する。
301 ~400	ちゅうどおせん 中度汚染	よご 汚れている	△激しい運動中止 外での長時間・激しい運動を避ける。
201 ~300	か 可	すこよご 少し汚れている	○通常の生活 敏感な人は注意する。
101 ~200	りょう 良	きれい	○通常の生活 外での運動・活動が可能。
1 ~100	ゆう 優	かなりきれい	○通常の生活 外での運動・活動を推奨。



学校で使用している PM2.5 の測定器

2 好ましい学習環境とするために、次のような大気汚染対策をとっています。

① 教室における対策

各教室に、空気清浄機を設置しています。教室の AQI 平均は 30 以下に抑えられています。

② 廊下における対策

各階の廊下に空気清浄機が備え付けられています。廊下の AQI 平均値は 50 以下に抑えられています。

※ 外遊びを禁止している外気 AQI が200以上の日でも、体育館で活動することができます。